

# 心と心をつなぐ

北濃小学校  
6月号



(銀杏ばあさん約119歳)

## 「ふるさとに誇りと愛着を」

北濃小学校では、生活科や社会科などの授業、学校行事、児童会活動、総合的な学習の時間などの中で、「ふるさと郡上」について、地域の人々の暮らし、自然、産業、歴史、文化などの様々な面から学ぶ活動「北濃小の郡上学」を行っています。この活動は、次のようなことをねらいとしています。

- ①ふるさと北濃、白鳥、郡上の自然や産業などの現状や歴史を理解し、伝統や文化を尊重し、ふるさとへの愛着や誇りを持ち、ふるさとのよきを守っていこうとする態度を育てる。
- ②ふるさとを学ぶ体験・実践活動などを通して、実際の生活に必要な知識や技能、問題を解決する思考力や判断力などを身につける。
- ③地域社会の人々をはじめ他の人々に関わる活動を通して、よりよい人間関係を築く心や態度を育てる。
- ④学習の成果を生かして、地域社会の行事や活動に積極的に参加するなど地域社会の発展に貢献する実践力を育てる。

5月9日（木）には、「ふるさと探検」が行われました。

1・2年は、ふれあい創造館までスクールバスで行き、そこから泉町公園、ごろごろ公園まで歩きました。



3・4年は大和のフィールドミュージアムへスクールバスで行って見学した後、ウィンドパークまでの約4kmを徒歩で移動しました。



5・6年は、学校から阿弥陀ヶ滝まで往復16kmを歩きました。帰りには白山文化博物館も見学しました。



子どもたちに感想を聞くと、「ごろごろ公園での芝滑りが楽しかった」「急な坂道もがんばって歩いた。」「四つ葉のクローバーを見つけたよ。」「郡上かるたの『和歌で還った篠脇城』の意味がわかった。」「阿弥陀ヶ滝はすごい迫力だったし、水しぶきがかかった。」などなど、子どもたちにとって、初めて

知ったこと・新たにわかったこと・確認できたことがたくさんあったようです。バーチャルの世界ではできないことをたくさん体験することができました。

実際に人と関わり合ったり、自然や文化と触れ合ったりすることで感性は磨かれます。今は、テレビやパソコンなどで調べることが簡単にできます。それも大切にしながら、実際に体験をすることで得られる「生の感動」を通じた実感を伴った学びも大切にしていきたいと考えています。こうした体験が、「ふるさとへの誇りや愛着をもつ子を育てる」ことにつながると信じています。

今後、地域の方々と関わり合う活動、学校での学習の成果を地域へ発信する活動なども行っていきます。保護者、地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

5月20日(月)、5, 6年生20名が「カラー魚拓体験」を行いました。「中日美術魚拓協会」の方を講師に招いて行いました。講師のみなさんは、普段は愛知県内で活動をしている方ばかりでした。当日は学校までお越しいただき、早くから準備をして子ども達に教えてくださいました。最初に手本を見せていただいた後、1人ずつ体験をしました。講師の方からていねいに教えていただきました。

魚拓用に準備していただいた魚は、鮎とあまごの2種類でした。カラー魚拓専用の絵の具を使って色づけをして、とてもきれいな魚拓を1人1作品ずつ完成させることができました。その出来映えに子ども達もとても満足した様子でした。

作品は、6月1日より、あゆパークの研修室に展示されます。ぜひご覧ください。

ていねいに教えてくださった中日美術魚拓協会のみなさん、ありがとうございました。



6月の予定		変更の場合あり	
1	土	16	日
2	日	17	月
3	月	18	火
4	火	19	水
5	水	20	木
6	木	21	金
7	金	22	土
8	土	23	日
9	日	24	月
10	月	25	火
11	火	26	水
12	水	27	木
13	木	28	金
14	金	29	土
15	土	30	日

### 7月の主な行事

- 8日(月) 午前授業(給食あり)
- 10日(金) 授業参観・救急法講習会・学級懇談会
- 20日(土) 夏季休業日開始(～8月25日)
- 22～25日 個別懇談会

